

## ◎第4分科会中間発表資料

2014.8.6

テーマ:環境・都市計画

### 1. 移住し住みたいくなるようなまちづくり

- ・安全でやさしく活力あるまちづくり  
⇒ 安全で子ども、高齢者にもやさしいまちづくり、  
公共施設の積極的活用によるコミュニケーションの活性化等
- ・農業の振興とマッチしたまちづくり  
⇒ らっかぼっち等による八街らしい景観の形成、農家との協働による砂ぼこり対策の実施、  
都市部住民を呼び込む体験農業の実施等
- ・自然歴史文化を生かしたまちづくり等  
⇒ ふるさとを育むまちの歴史の学習、優れた自然の掘り起こしと整備活用等

### 2. 道路の安全対策と効率的な管理

- ・道路安全点検パトロールの実施  
⇒ シニアクラブ等で組織化し、安全点検、行政への通報体制の整備等
- ・安全な歩道の整備  
⇒ 張り出し樹木の整理、歩道の側溝の清掃、防犯灯の設置等
- ・交通安全対策の強化等  
⇒ ドライバーの心配り、マナー向上運動(スローガンの提唱等)

### 3. 公共交通の活性化

- ・公共交通網の検討  
⇒ 交通懇談会(案)の実施、市民からの意見聴取等
- ・利便性の向上  
⇒ 路線の検討、ふれあいバスの活用法(ギャラリーバス等)の検討
- ・公共交通の活用向上策等の検討  
⇒ 利用者を増加させる手法、公共施設等との連携強化等

### 4. きれいなまちづくり

- ・きれいなまちづくりの推進  
⇒ リサイクル運動、ゴミゼロ運動の強化、地域住民による公園等の効率的な管理、運営等
- ・花いっぱい運動の推進  
⇒ ブランター、花差し等の設置、種苗交換会の実施等
- ・きれいなまちづくり組織の育成等  
⇒ 既存組織の見直しと活用、関係機関(学校等)との連携等

## ◎4つの共通項の検討

#### 項目1: 市民活動の意識の向上

- ⇒ 行政からの呼びかけではなく、市民から呼びかける
- ⇒ 呼びかけの方法を工夫する(スローガン等)

#### 項目2: 問題・課題の実態の把握・共有化

- ⇒ 現状を話し合う機会を増やす
- ⇒ 広報・回覧版を活用し現状を周知させる

#### 項目3: 連携・支援のあり方

- ⇒ 民間企業とタイアップし、個別の活動を連携させる
- ⇒ 活動を必要とする側と提供する側をつなぐコーディネーターを配置する

#### 項目4: 資源(人、お金、物、情報など)の活かし方

- ⇒ 新しい組織を立ち上げるのではなく、既存の組織を充実させ利用する  
(例)通学路の見守り隊を活用し、張り出し樹木の通報等の道路パトロールを充実させる